

事業所名

スマートキッズジュニア鶴見

## 支援プログラム

作成日

2025 年

2 月

3 日

|           |              |   |             |   |  |
|-----------|--------------|---|-------------|---|--|
| 法人(事業所)理念 |              | 教育の力により、一人ひとりの可能性を最大限支援することによって、共生社会の実現に貢献します   |             |   |  |
| 支援方針      |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが主体的に課題に取り組めるよう、子ども自身の力を信じ、思いに寄り添った関わりをもつ。</li> <li>・社会生活に必要な力を育むために、一人ひとりに合わせた課題をスモールステップで設定し、成功体験に繋げる。</li> <li>・地域や関連機関と密接に連携し、子どもとその家族に最適な支援を検討し、提供を行う。</li> </ul> |             |   |  |
| 営業時間      |              | 14 時 0 分 から   | 19 時 0 分 まで | 送迎実施の有無   | あり なし  |
| 支 援 内 容   |              |   |             |   |  |
| 支援方法      |              | 個別課題  |             | 集団・小集団課題  |  |
| 本人支援      | 健康・生活        | 就労のための作業練習の組み立てや仕分け等の課題<br>生活スキルとしての清潔の維持や身だしなみ管理の課題<br>心と身体が疲れたときの対処法を知る課題   |             | 就労のための作業練習(道具の仕分け、部品の組み立て、パンフレットの作成、タオル畳み)<br>自立した生活を送るための買い物学習<br>健康的な生活を送るための基本的な生活習慣・良いルーティンを知る活動                        |  |
|           | 運動・感覚        | 活動時や課題実施時の姿勢保持の課題<br>音を感じ音楽に合わせて身体を動かす課題<br>視空間認知の発達や目と手の協調性ためのビジョントレーニング課題   |             | 模倣や体幹、粗大運動に関わる活動(体操、ダンス、ボール運動等)<br>指先の操作や巧緻性のための微細運動(製作等)<br>指先の感覚や操作に関わる活動(粘土、紙やぶき、箱の中身はなんだろう?等)                           |  |
|           | 認知・行動        | 見通しを持つことで安心して過ごせるようスケジュールや構造化への理解の課題<br>特性における認知の偏りを緩和し、興味・関心の幅を広げる課題<br>時計や数量についての理解に関わる課題   |             | 金銭の理解に関わる活動(お買い物練習、金額当てクイズ等)<br>興味・関心の幅を広げるための活動(これってなんだ?、好きな物どれだ?等)<br>物の上位概念理解を促す活動(仲間分け)                                 |  |
|           | 言語・コミュニケーション | 人との相互作用によるコミュニケーションとしての1対1での関わり課題<br>文字や文章の読み書きの理解のための課題<br>文字・記号、絵カード等の適切なコミュニケーション手段を活用するための課題  |             | 口頭での指示理解や説明内容の理解のための活動(スリーヒントクイズ、メモをとってみよう)<br>人との相互理解のコミュニケーション活動(他児・指導員に関するO×クイズ等)<br>意思表示の言語と選択のための活動(はい・いいえ・どちらでもない等)   |  |
|           | 人間関係・社会性     | 適切な距離感や丁寧な言葉への理解に関する課題<br>生活場面で必要な場面理解や他者の感情理解の課題(SST)<br>集団への参加や集団での指示理解のための課題   |             | 社会性の向上のための活動(SST、ルールを守って協力ゲーム等)<br>他者と自分の関係性や距離感の理解のための活動(パーソナルスペース、プライベートゾーン)<br>複数の利用者同士の適切な関わり理解のための活動(貸し借り、勝ち負けのあるゲーム等) |  |
| 家族支援      |              | 保護者との面談や支援内容の共有の時間を通して、発達段階における基本対応や特性に関する基本情報の提供を行い、家庭で可能な適切な対応に関して助言を行う。<br>主たる養育者の心的負担軽減のため、日ごろの子育ての悩みや生活の中での対応困難さについて話しを聞き、対応についてできることは何か、具体的に一緒に考える。共に試行錯誤しつつ、必要に応じて他相談機関を紹介する等しながらご家族全体の健康面を含めた支援を行っていく。    |             | 移行支援  | 将来を見据えた利用者の現在の課題を他機関と共有し、自立のために出来ることを増やす支援を行う。<br>日常的な連携に加え、利用者に対して就労に向けてできる支援について共有を図る。 |
| 地域支援・地域連携 |              | 学校とご家庭での課題が違う場合、原因について検討・共有・新たな支援を提案する役割を担うことで、それぞれの環境での適切な対応、また出来る範囲で統一された対応を促し、利用者の成長に繋げる。<br>各機関での対応や様子を確認し、日常生活でその対応を活かせるように保護者を含めて連携していく。  |             | 職員の質の向上   | 経験年数別の階層別療育研修・組織人研修、虐待防止研修、感染症対策防止研修等の実施。<br>心理士等専門家を交えたミーティング、事例検討の定期実施。                |
| 主な行事等     |              | 避難訓練(火事、地震、水害、防犯等) 課外活動(お買い物、お昼ご飯)<br>調理活動(グラタン、カップケーキ、クロックムッシュ) ハロウィンパーティ、夏祭り、保護者会、クリスマス会  |             |   |  |